



# 奉仕の実践

会長 : 松村 友吉      幹事 : 小野田 孝美      例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30 毎月最終木曜日 18:00~19:00(11月~3月除)  
 会長エレクト: 多々良 浩吉      副幹事: 浅原 博      例会場 / 焼津鯉節会館 2階ホール TEL 629-4850  
 事務所 / 焼津市焼津 5丁目 16-16 TEL 629-4850 FAX 628-7669

第 2513 回例会      No.21      2011~2012      12月 8日      会報担当      清水 誠一

## 例会: 「ミニコンサート」 演奏者: 音楽家 MaJonna 様

### ◆ 司会者

幹事 小野田 孝美 君

### ◆ 開会の点鐘

会長 松村 友吉 君

### ◆ ROTARY-SONG

ソングリーダー 大井 基明 君

- 「それでこそロータリー」
- 「幸せなら手をたたこう」

### ◆ お客様の紹介

紹介者 会長 松村 友吉 君

- 音楽家 Majonna 氏 (マジョンナ)
- 御友人 岡村 玲子 氏 (おかむられいこ)

国際ロータリー第 2620 地区静岡第 5 分区  
IM 実行委員長 大橋利昭 君 (おおはしとしあき)  
実行副委員長 川西啓弘 君 (かわにしよしひろ)

### ◆ 会長挨拶

会長 松村 友吉 君

今日には漁業についてお話をさせていただきます。  
 焼津港は遠洋漁業の基地で、なんとか未だにかつお・まぐろを中心とする水揚げで、全国一二を争う恵まれた漁港ですが、しかし今や、日本の遠洋漁業そのものは、資源保護の動きや漁場沿岸国の資源ナショナルリ

ムによって風前の灯火と云っていい状況にあります。

それではこれからの日本の食卓にどのようにして水産タンパクを提供していったらよいかというと、最も大事なことは、日本の200海里内の沿岸・沖合漁業の充実だと私は考えます。広大な海をもつ海洋国家として、日本はもっと200海里内の水産漁業を振興していくべきだと思います。その時、未来の目指すべき漁業の形は何だと思いいになるのでしょうか？私は、駿河湾のサクラエビ漁がそのモデルになると思います。

サクラエビ漁とは、ご存じのように、沼津から大井川沖を主な漁場とし、3月~6月の春漁と10月~12月の秋漁が行われ、県内で60か統が現在操業しています。この漁業のおもしろい所は、徹底的な資源管理型漁業であると同時に、過度の競争を押さえ、成果を均等に配分する共産主義の様なプール制を採用していることです。漁業は常に好漁と不漁に振り回されてきたのですが、サクラエビ漁の漁業者は、自ら自主的に規制を発案・実行し、資源管理型の漁業を確立したのです。1つは、「出漁対策委員会」という組織が出漁日、漁法、操業海域、漁獲量を詳細に決めて、各船がその決定に基づいて操業します。更に、由比、蒲原、大井川の3つの浜が1つのグループをつくり、どの船が獲っても一日の漁獲高をみんなで分け合います。もう40年以上このやり方でサクラエビ漁が続けられています。資源にもやさしく、また、関わった漁業者すべてが食べていける、すばらしいシステムだと思います。日本の漁業はこのサクラエビ漁をモデルと

して末永く続き、日本の食卓に安定的に水産タンパクを提供していくことが望まれます。即ち、さば、さんま、いわし、いか等すべての魚種毎に資源管理型システム・そして成果配分のシステムを確立していくのです。漁業者というものは、目の前に魚がいればいくらでも制限なく資源をとり続けます。これからは、有限で貴重な資源を如何に末永く人類の存続のために活用していくかが大事です。目先の利益に溺れることなく、長い目で関係する人々が等しく潤う経済活動が、漁業の世界でも重要になってくるように思います。

現実はまだまだそこまでいっていませんが、サクラエビ漁が、良いモデルを示してくれていますので、そこを目指してこれからの漁業制度を再構築していけばいいのではないかと思います。

ロータリーの会員の中で、唯一漁業に関係している者として、考えを述べさせていただきました。

以上で会長挨拶を終わります。

#### ◆ 理事会報告

幹事 小野田 孝美 君

①第4回持ち回り理事会で、新会員候補者の職業分類で、全理事よりご異議がございましたので、

職業分類に「食品卸売業」を追加しました。

#### ◆ 幹事報告

幹事 小野田 孝美 君

①12月第4例会クリスマス家族例会で、まだ未登録の方がおいででしたら至急登録をお願いします。

②来年1月第2例会合同賀詞交歓会のご登録についても、本年中に宜しくお願い致します。

③先週校長会役員との懇談会を開催しました。

④新会員村松直行君の件で、会員組織委員会のご承認を頂きましたので、本日より7日間の公示をさせていただきます。

⑤近隣クラブの例会変更通知が参っておりますので、回覧します。

#### ◆ 副幹事報告

副幹事 浅原 博 君

○第1回次年度理事予定者会議報告

○次年度会場監督（SAA）に伊佐公友君を選出した。

#### ◆ IMご挨拶

○RI2620 地区静岡第5分区

IM実行委員長 大橋 利昭 君

24年3月25日 静岡にてインターシティミーティングを開催致します。焼津クラブの皆様のご参加をお待ち申し上げます



#### ◆ 委員会報告

○親睦活動委員会委員長 深沢 英雄 君

来週13日に、クリスマス家族会を前に関係する委員会の合同委員会を開催致し準備を進めます。登録受付始めておりますがまだ余裕がありますので、奥様・ご家族はじめを多くの皆様のご参加をお待ちしておりますので宜しくお願いします。

○新世代委員会委員長 鈴木 啓央 君

12月1日、八幡 日本橋にて校長会役員との懇談会に出席して参りました。

懇談会の開催時期についての意見等が出されております。

#### ◆ 会員のお喜び

親睦活動委員会 秋山 和幸 君

○本人誕生日

森本 達二 君 S34, 12, 10



○夫人誕生日

芝崎 良人 君 (和子様) 12, 10  
深沢 英雄 君 (街子様) 12, 9

○創立記念日

仲野 和則 君 (有昭和機械) S60, 12, 12  
楨田 堯 君 東海ガス(株) S41, 12, 12

◆ スマイル報告

スマイル委員会 森本 達二 君

○ORI2620 地区静岡第 5 分区

IM実行委員長 大橋 利昭 君  
副委員長 川西 啓弘 君

来年の3月25日に開催いたしますIMのご案内に参りました。大勢のご参加をよろしくお願ひします。

○親睦活動委員会委員長 深沢 英雄 君

本日おみえになった、IM実行委員長の大橋利昭君、副委員長の川西啓弘君を歓迎します。

☆スマイルボックス情報☆

日本経済新聞 12月2日朝刊の静岡経済版に「カツオを若手に伝承する」という見出しで、対米輸出用カツオ生産工場で、カツオのさばき方の写真入りの記事、久野君三代目33歳若手社長の業界展望に注目し、感動しました。

○久野 匠一 君

12月2日、日本経済新聞、「しずおか発はばたく実力派」のコラム記事に、会社が紹介されました。愚息に社長を譲って9か月過ぎ、「会長とは、我慢することと見つけたら」の心境です。

◆ 卓 話

幹 事 小野田 孝美 君

○音楽家 Majonna 氏 (マジョンナ)

「ミニ・コンサート♪」

どんな詞にも魔女のように曲を書くことから、マジ

ョンナと呼ばれるようになったとのこと。

自作の曲を中心にエレクトーンで弾き語りをして頂き、最後の曲「きよしこの夜」は、2グループに分かれ、ハンドベルに合わせて「ハモリ」を体験しました。



◆ 卓話者へお礼

会長 松村 友吉 君

◆ 閉会の点鐘

会長 松村 友吉 君

◆ 出席報告

	会員数	出席数	出席率	11月24日 M-UP	確定 出席率
12月8日	55 (54)	41名	75.93%	3名	73.58%

◆ メイクアップ

藤原 明 君 (焼津南RC)  
山中 一成 君 (藤枝南RC)  
村松 英和 君 (オリエンテーション)